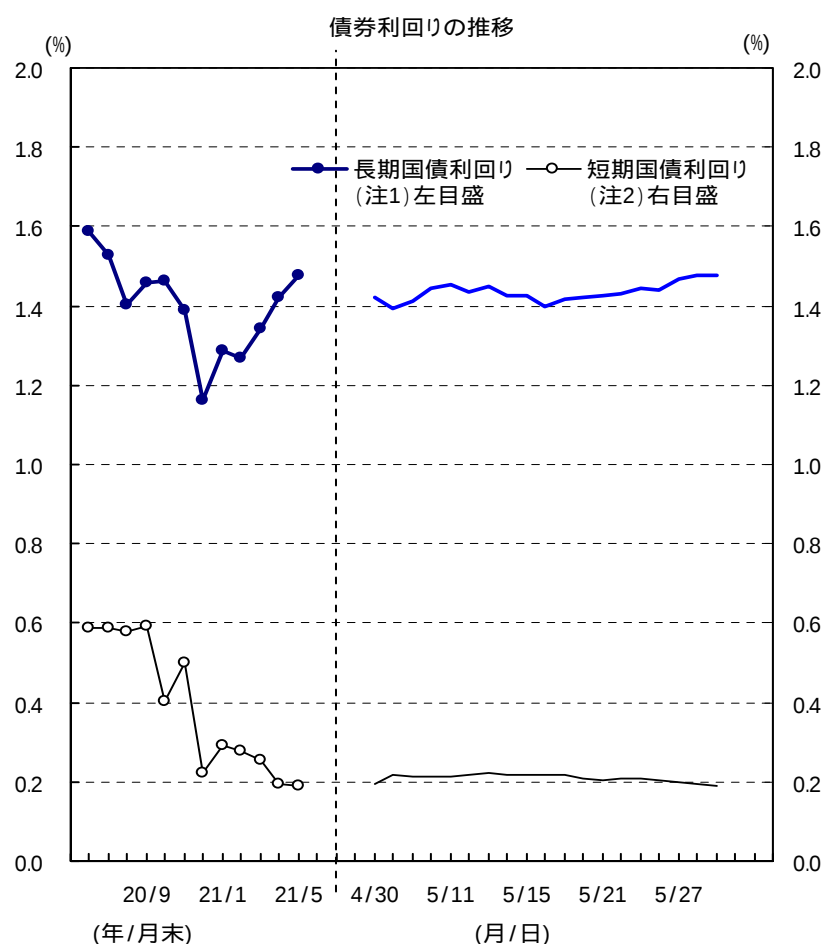


平成 21 年 5 月の公社債市場

(1) 流通市場

10 年国債の利回り(注 1)は、月初は大型連休により営業日が少なく、特段の材料がないまま、もみ合いで推移したが、中旬から月末にかけては日本銀行及び内閣府の景気判断において景気悪化の鈍化が示されたことや、経済対策のための国債増発による需要悪化が懸念されたことから、緩やかに上昇し、月末においては前月比 5.9BP 増となる 1.479% となり、3 ヶ月連続の上昇となった。

国庫短期証券の利回り(注 2)は、総じて動意の乏しい中、月初は前月の低下の反発から、わずかながら上昇を示したものの、以降は、日本銀行の金融緩和が長期にわたって行われるとの見通しからじりじりと低下した。



(注1) 長期国債(10年) 直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の
平均値(単利)。

(注2) 国庫短期証券(3か月) 直近発行に係るものの公社債店頭売買参
考統計値の平均値(単利)。

[平成 21 年 5 月の主なトピックス]

日 付	トピックス
5 月 2 日	日本銀行白川総裁 衆議院予算委員会において、「厳しい状況が続く企業の資金繰りに対して、政策金利の引き下げ、市場の安定、企業金融の円滑化支援という 3 本柱で対応する」旨の発言。
5 月 7 日	欧州中央銀行 主要政策金利を 1.25% から 1.00% に引き下げ 資金供給オペのレポ期間長期化及び金融機関が発行したカバードボンド 600 億ユーロの買入れを発表。
5 月 8 日	米国 4 月雇用統計非農業部門雇用者数 前月比-53.9 万人 減少幅は前月より 11.3 万人縮小。 米政府 米国内金融機関 19 社を対象に実施したストレステスト(健全性審査)の結果を公表 資本不足と判断されたのは 19 社中 10 社、不足額は計 746 億ドル。
5 月 18 日	ムーディーズ・インベスターズ・サービス 日本政府の自国通貨建て債務格付を A a 3 から A a 2 に引き上げ。同時に日本の外貨建て債務格付を A a a から A a 2 に引き下げ。
5 月 20 日	第 1 四半期 G D P (速報値) 前期比-4.0%、年率換算で-15.2%。 米連邦準備理事会 4 月 28—29 日に行われた連邦公開市場委員会の議事録を公開するとともに、2009 年の G D P の伸び率の見通しを前回 1 月の発表である -1.3% ~ -0.5% から -2.0 ~ -1.3% へ下方修正。
5 月 22 日	日本銀行 金融政策決定会合開催(21 日~22 日) 全員一致で現状の政策金利を据え置くことを決定。 米国債、英国債、ドイツ国債、フランス国債を資金供給オペの適格担保とすることを決定。
5 月 25 日	日本銀行 金融経済月報発表 景気判断は、前回の「大幅に悪化している。」から「悪化を続けているが、輸出や生産は下げ止まりつつある。」に上方修正。 内閣府 月例経済報告発表 景気判断は、前回の「急速な悪化が続いており、厳しい状況にある。」から「厳しい状況にあるものの、このところ悪化のテンポが緩やかになっている。」に上方修正。
5 月 29 日	2009 年度補正予算成立(売買参考統計値算出後に成立) 財源として 10 兆 8190 億円の国債を追加発行。当初予算と合わせた 09 年度の新規国債発行額は 44 兆 1130 億円と過去最大規模。

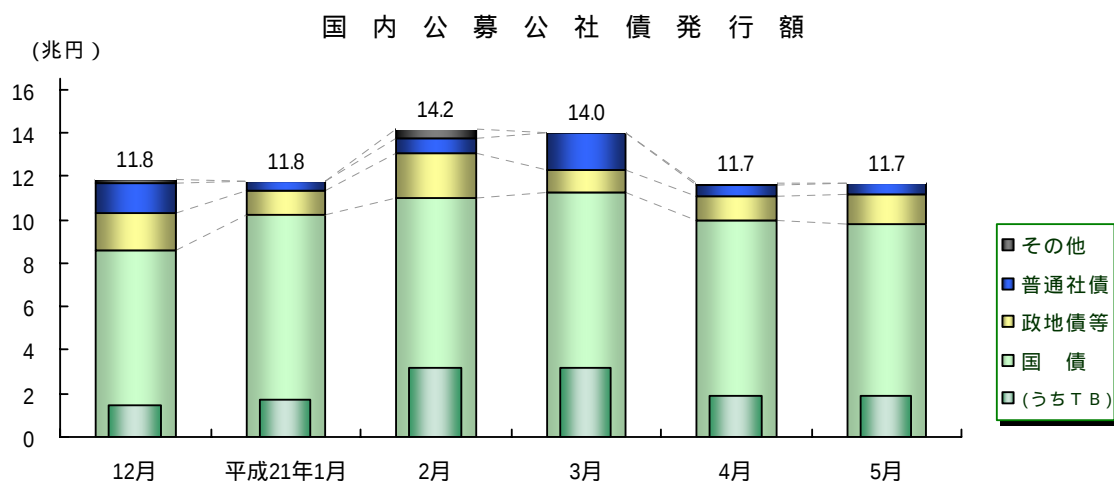
日 付	長期国債（注１）		短期国債（注２）	
		参考統計値		参考統計値
4月30日	299回償(発行済)	1.420	21回償	0.196
5月1日		1.395	24回償	0.217
7日		1.410		0.215
8日		1.444		0.215
11日	↓	1.454		0.215
12日	300回償(15日発行)	1.435	↓	0.216
13日		1.450	27回償	0.220
14日		1.425		0.218
15日		1.424		0.218
18日		1.400		0.218
19日		1.415	↓	0.218
20日		1.419	28回償	0.208
21日		1.424		0.206
22日		1.429		0.207
25日		1.445	↓	0.208
26日		1.441	↓	0.206
27日		1.469	29回償	0.199
28日		1.477		0.194
29日	↓	1.479	↓	0.190

（注１）長期国債（10年）直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

（注２）国庫短期証券（3か月）直近発行に係るものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

(2) 発行市場

平成 21 年 5 月の国内公募公社債発行額は、11 兆 6,799 億円となり、前月比 89 億円の 0.07% 減と先月とほぼ同水準になった。



- (注) 1. 国内で発行された公募債のみを対象として集計(払込日ベース)。
 2. 国債は市中消化分。ただし、郵貯窓販分及び個人向け国債を含む。
 3. 政地債等は、地方債、政府保証債、財投機関債及び地方公社債の合計。
 4. その他は、転換社債型新株予約権付社債(CB)、資産担保型社債及び円建外債の合計。

国債

- ・前月には発行が行われた個人向け国債の発行がなかったことから、国債の発行額は減少し、前月比 2.25% 減の 9 兆 7627 億円となった。

発行額(億円)	平成20年12月	平成21年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
国債	85,856	102,065	110,226	112,526	99,878	97,627	2,251
(うち 割引短期国債)	(15,000)	(17,000)	(32,000)	(32,000)	(19,000)	(19,000)	(1)
(うち 個人向け国債)	(0)	(5,046)	(0)	(0)	(3,208)	(0)	(3,208)

(注) 億円未満は四捨五入(以下同じ)

地方債、政府保証債及び財投機関債等

- ・前月に比べて地方債、政府機関債、財投機関債が増加し、合計額としては前月比 30.7% 増となる 1 兆 4022 億円となった。

発行額(億円)	平成20年12月	平成21年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
地方債	8,113	5,115	7,034	6,534	4,530	5,795	1,265
(うち 住民参加型)	(1,003)	(35)	(84)	(234)	(80)	(80)	(0)
政府保証債	5,600	4,300	7,485	2,721	2,650	3,550	900
財投機関債	3,767	1,490	5,738	1,428	3,550	4,527	977
地方公社債	0	200	501	30	0	150	150
計	17,480	11,105	20,758	10,712	10,730	14,022	3,292

普通社債

- ・電力債及び銀行社債の発行額が前月よりも増加したものの、一般事業債、NTT・JR・JT 債の発行額が減少したことから、合計額としては前月比 10.9%減である 5,150 億円となった。

発 行 額 (億円)	平成20年12月	平成21年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
普通社債	13,338	4,990	6,280	16,632	5,780	5,150	630
(うち 個人向け社債)	(5,950)	(150)	(300)	(8,030)	(650)	(100)	(550)
電力債	950	850	700	200	700	1,300	600
一般事業債	8,545	2,440	3,500	8,750	2,680	1,750	930
NTT・JR・JT債	850	1,100	0	200	1,000	400	600
銀行社債	2,993	600	2,080	7,482	1,400	1,700	300

- (注) 1. 一般事業債には、放送債券及び投資法人債券を含む。
2. 普通社債のうち個人向け社債は、個人向けであることを引受証券会社に確認できたもの。

円建外債、C B 及び資産担保型社債

円建外債の発行額は今年 1 月以来のゼロとなった。

発 行 額 (億円)	平成20年12月	平成21年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
C B	1,500	0	0	0	0	0	0
資産担保型社債	300	0	0	6	0	0	0
円建外債	0	0	4,404	300	500	0	500
計	1,800	0	4,404	306	500	0	500